

# 平成28年度 学校保健統計調査 結果(香川県分)

## □ 調査の概要

学校保健統計調査は、幼児、児童及び生徒（以下「児童等」という。）の発育及び健康の状態を明らかにするために、昭和23年度から毎年実施されている基幹統計調査です。

文部科学大臣が指定した県内149校（幼稚園（幼保連携型認定こども園を含む。以下同様。）、小学校、中学校、高等学校。）に在籍する5歳から17歳（平成28年4月1日現在満年齢）までの児童等を対象に、平成28年4月～6月に行われた健康診断の結果をもとに調査を実施したものです。

## □ 調査結果の概要

### ◆発育状態調査

#### ◇身長

- ・前年度の調査結果と比較すると、男子は5～8, 10, 11, 16歳で、女子は7～12, 15, 17歳で前年度を上回っている。
- ・全国平均と比較すると、男子は全ての年齢で、女子は9～11歳を除いた年齢で全国平均を下回っている。

#### ◇体重

- ・前年度の調査結果と比較すると、男子は5, 7, 9, 10, 12, 13歳で、女子は7, 10～12, 15, 17歳で前年度を上回っている。
- ・全国平均と比較すると、男子は5, 6, 9, 12, 15歳で、女子は5, 7, 9～12, 15, 17歳で全国平均を上回っている。

#### ◇座高

- ・今回の調査から、調査対象から削除された。

#### ◇肥満傾向児（肥満度が20%以上の者）の出現率

- ・前年度の調査結果と比較すると、男子は6, 8, 10, 11, 15～17歳で、女子は5, 6, 8, 9, 12, 13, 15歳で前年度を下回っている。
- ・全国平均と比較すると、男子は6, 7, 9, 12～15歳で、女子は5, 8, 13歳を除いて全国平均を上回っている。
- ・中学校男子は、全ての年齢で、前年度の調査結果及び全国平均を上回っている。

### ◆健康状態調査

#### ◇むし歯(う歯)のある者の割合

- ・前年度の調査結果と比較すると、高等学校では前年度を上回っているが、幼稚園、小学校及び中学校では下回っている。
- ・全国平均と比較すると、全ての学校種で全国平均を上回っている。

#### ◇歯垢の状態（歯に相当の付着がある）、歯肉の状態（歯肉に炎症があり、専門医による診断が必要）の割合

- ・前年度の調査結果と比較すると、歯垢の状態は、幼稚園と高等学校では前年度を上回っているが、小学校と中学校では下回っている。歯肉の状態は、小学校と高等学校で前年度を下回っている。
- ・全国平均と比較すると、いずれも、全ての学校種で全国平均を上回っている。

## □ 調査対象

区分	全学校数 (校)	うち調査対象校		全在籍者数 (人)	うち調査対象者				
		実数 (校)	割合 (%)		発育状態		健康状態		
					実数 (人)	割合 (%)	実数 (人)	割合 (%)	
合計	447	149	33.3	111,018	12,661	11.4	66,715	60.1	
内 訳	幼稚園	167	31	18.6	4,877	1,002	20.5	1,395	28.6
	小学校	164	57	34.8	52,088	5,089	9.8	28,123	54.0
	中学校	74	37	50.0	27,541	4,440	16.1	19,651	71.4
	高等学校	42	24	57.1	26,512	2,130	8.0	17,546	66.2

※発育状態は、調査対象校の該当年齢の無作為抽出児童等が対象で、健康状態は、調査対象校の該当年齢の全児童等が対象である。

※学校数は、学校基本調査結果による。ただし、休校を除く。

## ■ 発育状態調査

### 【身長】

身長（平均値）を前年度と比較すると、男子は5～8, 10, 11, 16歳で、女子は7～12, 15, 17歳で前年度を上回っている。（13年齢区分中、男子は増加7・減少4、女子は増加8・減少3）

全国平均と比較すると、男子は全ての年齢で、女子は9～11歳を除いた年齢で全国平均を下回っている。（男子高0・低13、女子高3・低10）（表1, 図1）

各年齢間の身長差をみると、男子は11～12歳及び12～13歳の間が7.2cm、女子は8～9歳及び10～11歳の間が6.9cmと最も大きくなっている。（図2）

30年前（親の世代）の昭和61年度と比較すると、5歳男子、5, 6, 16歳女子を除いた年齢で親の世代の値を上回っており、特に13歳男子で2.5cm、10歳女子で2.1cmと最も伸びている。（表1, 図3）

表1 年齢別身長の平均値

(cm)

区分		男子						女子							
		平成28年度			昭和61年度			平成28年度			昭和61年度				
		香川県	全国	順位	香川県	順位	香川県	全国	順位	香川県	順位				
		A	対前年度差		B		A-B	C		A-C		A	対前年度差	B	A-B
幼稚園	5歳	110.1	0.3	110.4	△ 0.3	32	110.5	△ 0.4	109.1	△ 0.5	109.4	△ 0.3	38	109.7	△ 0.6
小学校	6歳	116.4	0.1	116.5	△ 0.1	25	116.3	0.1	115.0	△ 0.3	115.6	△ 0.6	41	115.8	△ 0.8
	7歳	122.2	0.5	122.5	△ 0.3	32	121.6	0.6	121.4	0.5	121.5	△ 0.1	19	120.8	0.6
	8歳	127.4	0.2	128.1	△ 0.7	43	127.0	0.4	127.0	0.3	127.2	△ 0.2	33	126.5	0.5
	9歳	133.0	△ 0.2	133.6	△ 0.6	37	132.4	0.6	133.9	0.4	133.4	0.5	9	132.8	1.1
	10歳	138.3	0.6	138.8	△ 0.5	37	137.2	1.1	140.3	1.1	140.2	0.1	16	138.2	2.1
	11歳	145.0	0.4	145.2	△ 0.2	23	143.0	2.0	147.2	0.7	146.8	0.4	11	145.4	1.8
中学校	12歳	152.2	△ 0.3	152.7	△ 0.5	34	149.8	2.4	151.8	0.3	151.9	△ 0.1	22	150.6	1.2
	13歳	159.4	△ 0.2	159.9	△ 0.5	33	156.9	2.5	154.4	0.0	154.8	△ 0.4	36	153.9	0.5
	14歳	164.6	0.0	165.2	△ 0.6	38	163.4	1.2	155.8	0.0	156.5	△ 0.7	41	155.6	0.2
高等学校	15歳	167.6	△ 0.4	168.3	△ 0.7	39	166.7	0.9	156.6	0.3	157.1	△ 0.5	36	156.6	0.0
	16歳	169.6	0.6	169.9	△ 0.3	26	168.9	0.7	156.6	△ 0.6	157.5	△ 0.9	45	157.1	△ 0.5
	17歳	170.1	0.0	170.7	△ 0.6	34	169.9	0.2	157.6	0.5	157.8	△ 0.2	24	157.2	0.4

(注) は、全国平均を上回るものを示す。

図1 身長の全国平均値との差

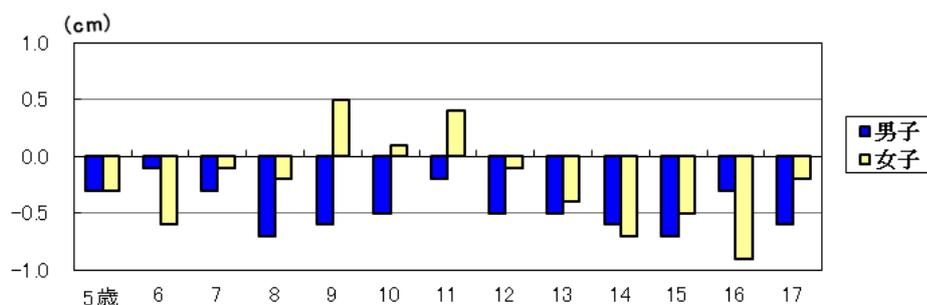
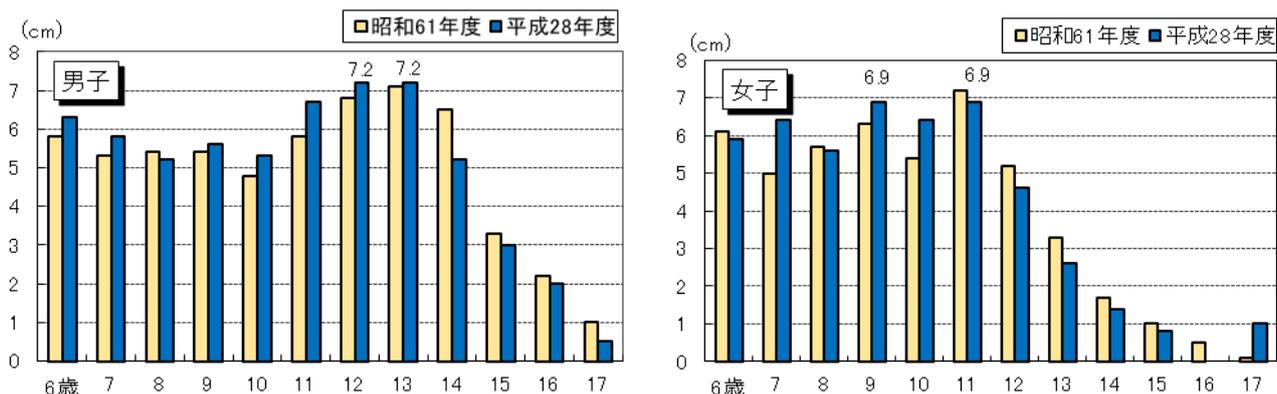
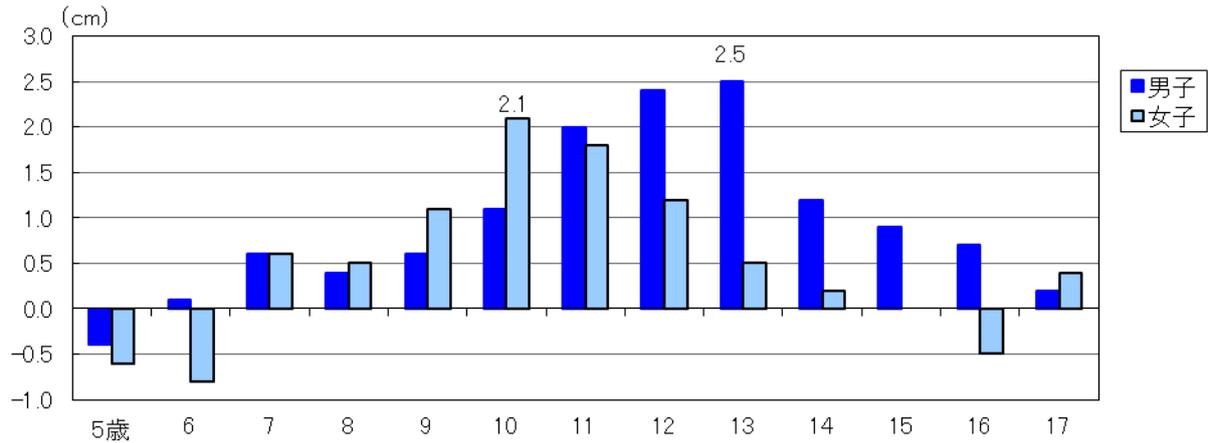


図2 各年齢間の身長差



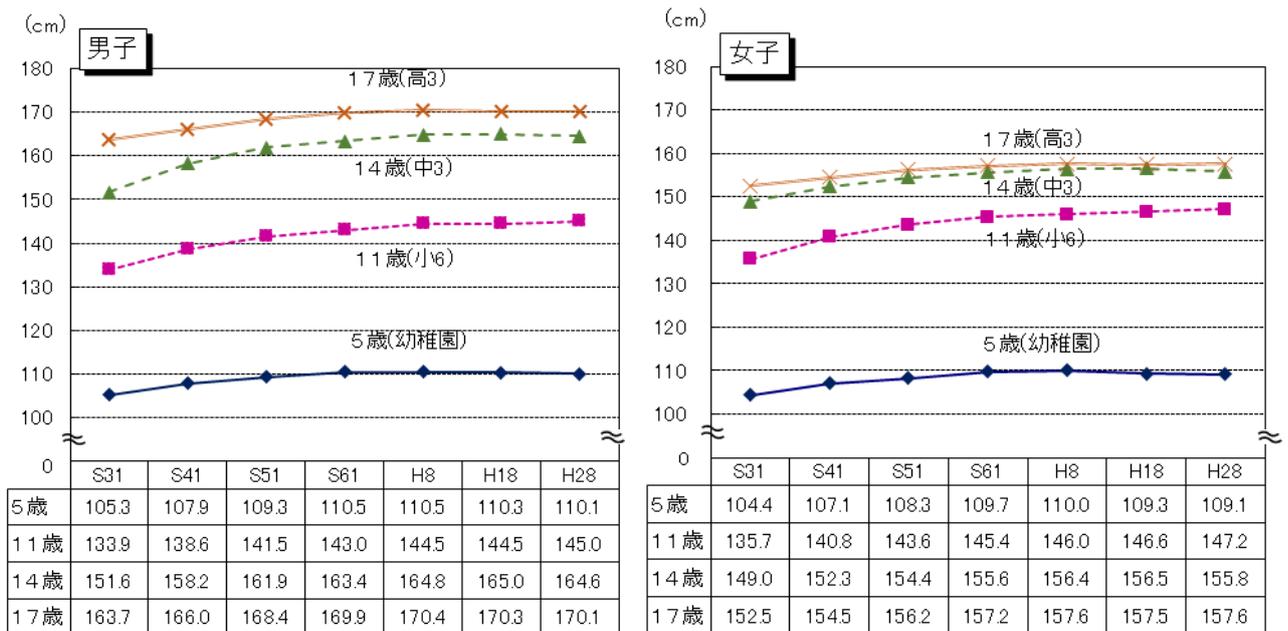
(注) 図中の6歳は(6歳-5歳)であり、7歳は(7歳-6歳)となっている。以下の各図においても同じ。

図3 30年前(親の世代)との身長差 (平成28年度-昭和61年度)



各学校段階の最高学年の身長について、60年間の推移を10年ごとにみると、男子の最高値は5歳が昭和61年度及び平成8年度、11歳が平成28年度、14歳が平成18年度、17歳が平成8年度となっており、女子の最高値は5歳が平成8年度、11歳が平成28年度、14歳が平成18年度、17歳が平成8, 28年度となっている。(図4)

図4 身長の平均値の推移 (昭和31年度~平成28年度の10年間隔)



【体 重】

体重（平均値）を前年度と比較すると、男子は5, 7, 9, 10, 12, 13歳で、女子は7, 10～12, 15, 17歳で前年度を上回っている。（13年齢区分中、男子は増加6・減少7、女子は増加6・減少5）

全国平均と比較すると、男子は5, 6, 9, 12, 15歳で、女子は5, 7, 9～12, 15, 17歳で全国平均を上回っている。（男子高5・低7、女子高8・低4）（表2, 図5）

各年齢間の体重差をみると、男子は11～12歳の間が5.9kg、女子は10～11歳の間が5.5kgと最も大きくなっている。（図6）

30年前（親の世代）の昭和61年度と比較すると、5, 16歳男子、5, 6, 13, 16歳女子を除いた年齢で親の世代の値を上回っており、特に12歳男子で2.1kg、11歳女子で1.5kgと最も増加している。（表2, 図7）

表2 年齢別体重の平均値

区 分		男 子							女 子						
		平成28年度				昭和61年度			平成28年度				昭和61年度		
		香川県		全 国		順位	香川県		全 国		順位	香川県		全 国	
		A	対前年度差	B	A-B		C	A-C	A	対前年度差		B	A-B	C	A-C
幼稚園	5歳	19.0	0.4	18.9	0.1	12	19.3	△0.3	18.6	△0.2	18.5	0.1	13	18.9	△0.3
小学校	6歳	21.5	△0.1	21.4	0.1	11	21.3	0.2	20.6	△0.4	20.9	△0.3	38	21.1	△0.5
	7歳	24.0	0.3	24.0	0.0	24	23.7	0.3	23.8	0.6	23.5	0.3	8	23.2	0.6
	8歳	26.6	△0.2	27.2	△0.6	43	26.3	0.3	26.1	0.0	26.4	△0.3	37	26.0	0.1
	9歳	30.8	0.8	30.6	0.2	14	29.6	1.2	30.4	0.0	29.8	0.6	13	29.6	0.8
	10歳	33.2	0.1	34.0	△0.8	43	32.4	0.8	34.2	0.7	34.0	0.2	18	33.0	1.2
	11歳	38.3	△0.3	38.4	△0.1	20	37.0	1.3	39.7	0.8	39.0	0.7	7	38.2	1.5
中学校	12歳	44.2	0.2	44.0	0.2	19	42.1	2.1	44.2	0.4	43.7	0.5	16	43.8	0.4
	13歳	48.7	0.2	48.8	△0.1	29	47.6	1.1	47.2	△0.2	47.2	0.0	28	47.3	△0.1
	14歳	53.7	△0.4	53.9	△0.2	29	52.9	0.8	49.9	△0.3	50.0	△0.1	26	49.5	0.4
高等学校	15歳	59.5	△0.1	58.7	0.8	16	58.1	1.4	52.2	0.7	51.7	0.5	15	51.9	0.3
	16歳	60.2	△0.2	60.5	△0.3	32	60.2	0.0	52.2	△0.6	52.6	△0.4	35	52.7	△0.5
	17歳	62.0	△0.7	62.5	△0.5	39	61.3	0.7	53.2	0.9	52.9	0.3	12	53.0	0.2

（注）は、全国平均を上回るものを示す。

図5 体重の全国平均値との差

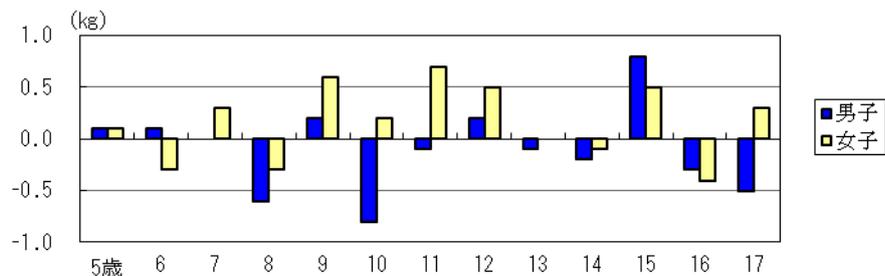


図6 各年齢間の体重差

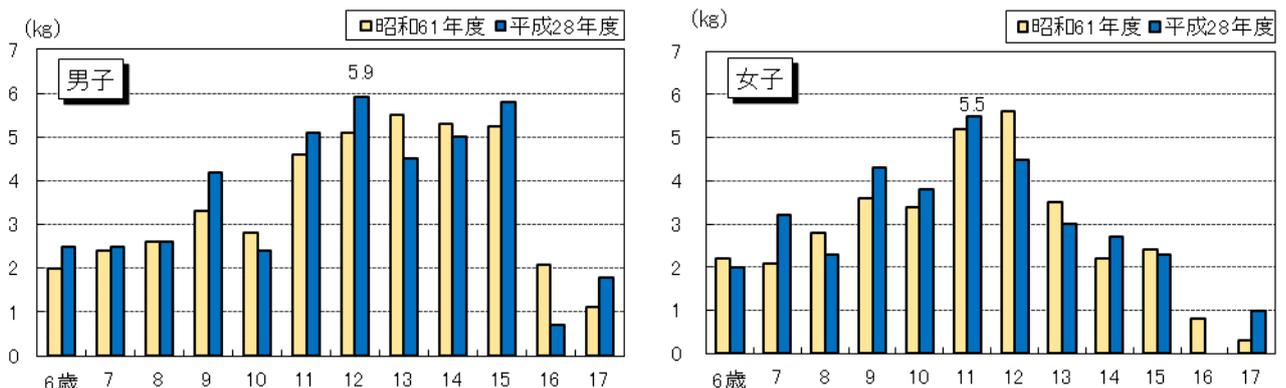
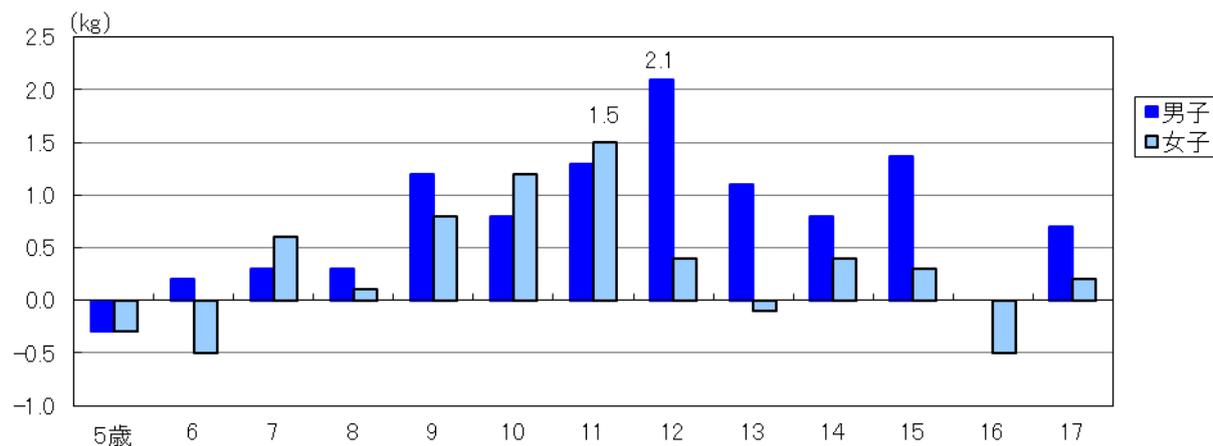
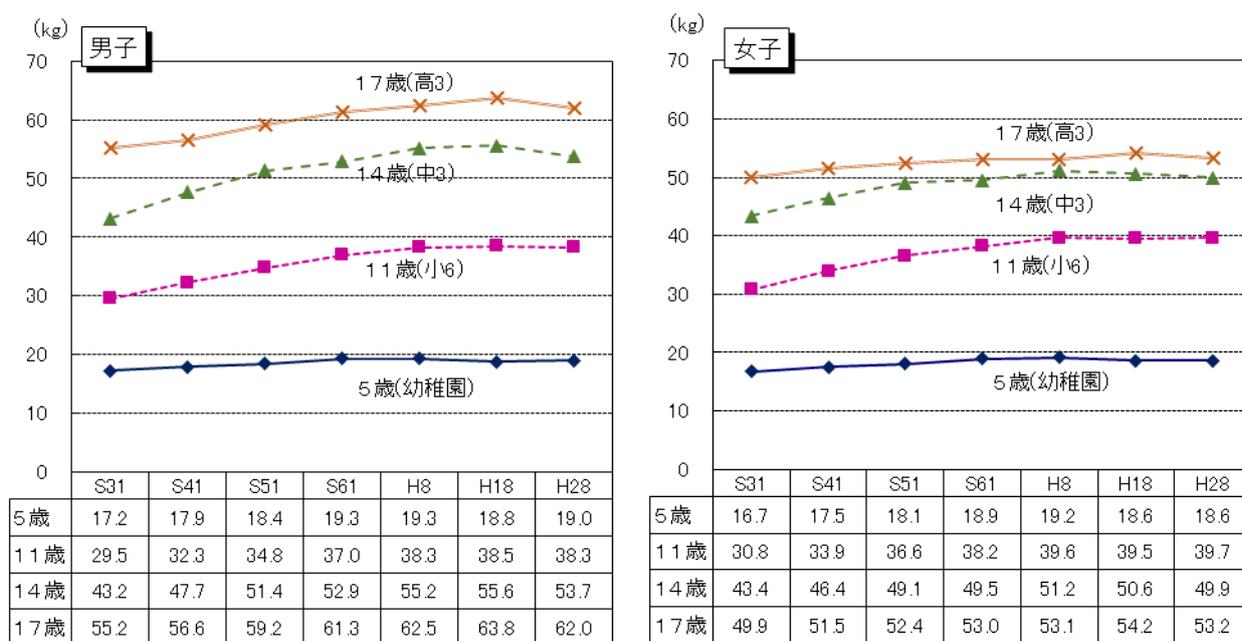


図7 30年前（親の世代）との体重差（平成28年度－昭和61年度）



各学校段階の最高学年の体重について、60年間の推移を10年ごとにみると、男子の最高値は5歳が昭和61年度及び平成8年度、11、14、17歳が平成18年度となっており、女子の最高値は5歳が平成8年度、11歳が平成28年度、14歳が平成8年度、17歳が平成18年度となっている。（図8）

図8 体重の平均値の推移（昭和31年度～平成28年度の10年間隔）



**【肥満傾向児の出現率】**

肥満傾向児の出現率を前年度と比較すると、男子は6, 8, 10, 11, 15～17歳で、女子は5, 6, 8, 9, 12, 13, 15歳で前年度を下回っている。(13年齢区分中、男子は上昇6・低下7、女子は上昇6・低下7)

全国平均と比較すると、男子は6, 7, 9, 12～15歳で、女子は5, 8, 13歳を除いて全国平均を上回っている。(男子は高7・低6、女子は高10・低3)

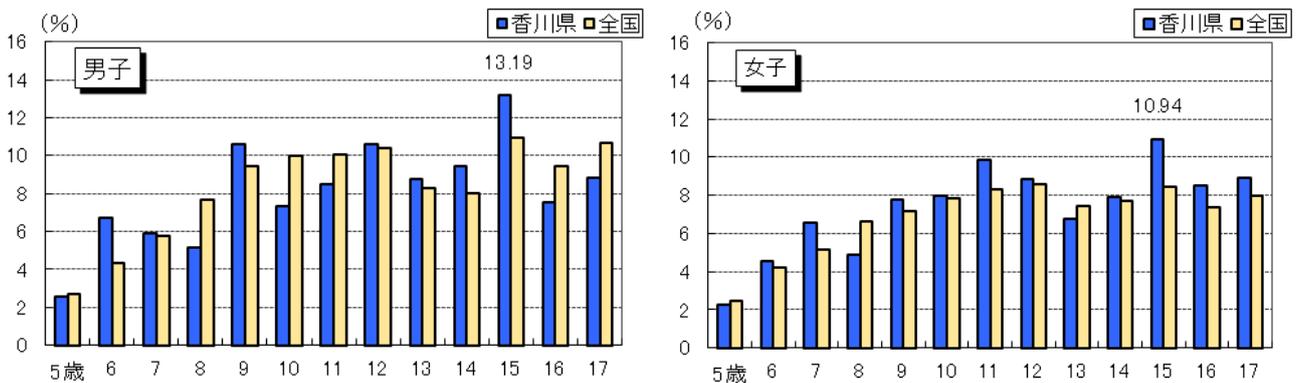
各年齢別の出現率をみると、男子が15歳で13.19%、女子が15歳で10.94%と最も高くなっている。(表3, 図9)

**表3 肥満傾向児の出現率**

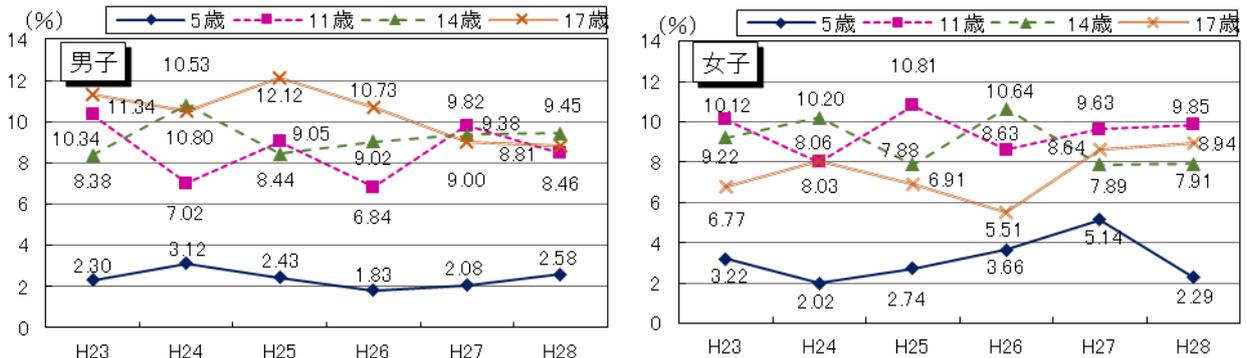
区分	年齢	計					男子					女子				
		香川県		全国			香川県		全国			香川県		全国		
		A	対前年度差	B	A-B	順位	A	対前年度差	B	A-B	順位	A	対前年度差	B	A-B	順位
幼稚園	5歳	2.44	△ 1.15	2.56	△ 0.12	25	2.58	0.50	2.68	△ 0.10	21	2.29	△ 2.85	2.44	△ 0.15	27
小学校	6歳	5.65	△ 1.38	4.30	1.35	11	6.75	△ 0.86	4.35	2.40	5	4.51	△ 1.90	4.24	0.27	23
	7歳	6.24	1.51	5.47	0.77	15	5.92	1.12	5.74	0.18	18	6.58	1.93	5.18	1.40	11
	8歳	5.02	△ 1.89	7.15	△ 2.13	43	5.15	△ 2.25	7.65	△ 2.50	41	4.89	△ 1.51	6.63	△ 1.74	43
	9歳	9.18	1.76	8.32	0.86	18	10.57	4.28	9.41	1.16	14	7.77	△ 0.78	7.17	0.60	20
	10歳	7.66	△ 0.68	8.96	△ 1.30	38	7.32	△ 1.81	10.01	△ 2.69	41	8.00	0.47	7.86	0.14	24
	11歳	9.14	△ 0.59	9.22	△ 0.08	26	8.46	△ 1.36	10.08	△ 1.62	38	9.85	0.22	8.31	1.54	13
中学校	12歳	9.75	0.90	9.52	0.23	23	10.63	1.99	10.42	0.21	23	8.83	△ 0.24	8.57	0.26	27
	13歳	7.76	0.52	7.88	△ 0.12	27	8.74	2.52	8.28	0.46	21	6.73	△ 1.58	7.46	△ 0.73	33
	14歳	8.70	0.04	7.88	0.82	18	9.45	0.07	8.04	1.41	15	7.91	0.02	7.70	0.21	21
高等学校	15歳	12.08	△ 1.71	9.72	2.36	13	13.19	△ 2.09	10.95	2.24	10	10.94	△ 1.35	8.46	2.48	9
	16歳	8.02	△ 0.66	8.40	△ 0.38	28	7.53	△ 1.85	9.43	△ 1.90	42	8.51	0.53	7.36	1.15	20
	17歳	8.88	0.06	9.30	△ 0.42	28	8.81	△ 0.19	10.64	△ 1.83	37	8.94	0.30	7.95	0.99	17

(注) 肥満傾向児とは、性別・年齢別・身長別標準体重から肥満度を求め、肥満度が20%以上の者である。  
 肥満度 = (実測体重 - 身長別標準体重) / 身長別標準体重 × 100 (%)  
 は、全国平均を上回るものを示す。

**図9 肥満傾向児の年齢別出現率**



**図10 肥満傾向児の出現率の推移**



**【痩身傾向児の出現率】**

痩身傾向児の出現率を前年度と比較すると、男子は5, 7, 8, 10, 11, 16, 17歳で、女子は8, 11~14, 17歳で前年度を下回っている。(13年齢区分中、男子は上昇6・低下7、女子は上昇7・低下6)

全国平均と比較すると、男子は5, 8~13, 15~17歳で、女子は7, 8, 11~14, 17歳で全国平均を下回っている。(男子は高3・低10、女子は高6・低7)

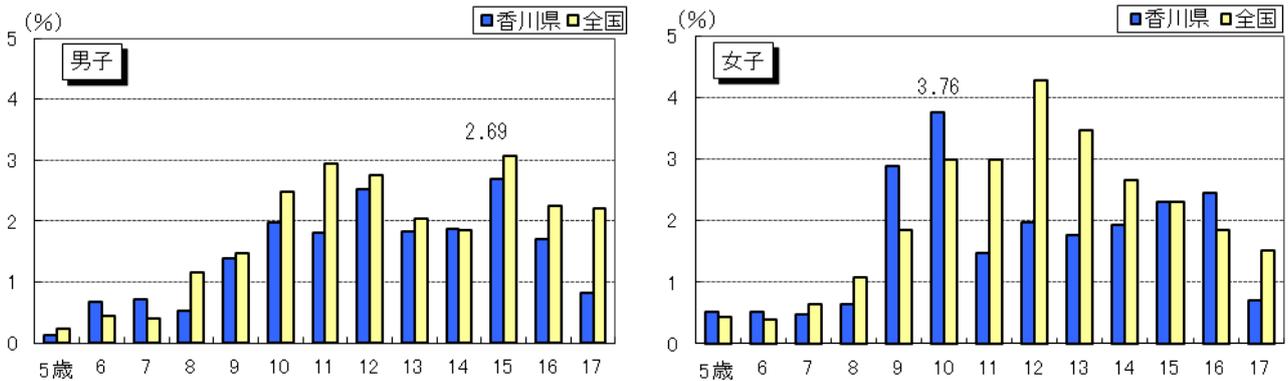
各年齢別の出現率をみると、男子は15歳で2.69%、女子は10歳で3.76%と最も高くなっている。(表4, 図11)

**表4 痩身傾向児の出現率**

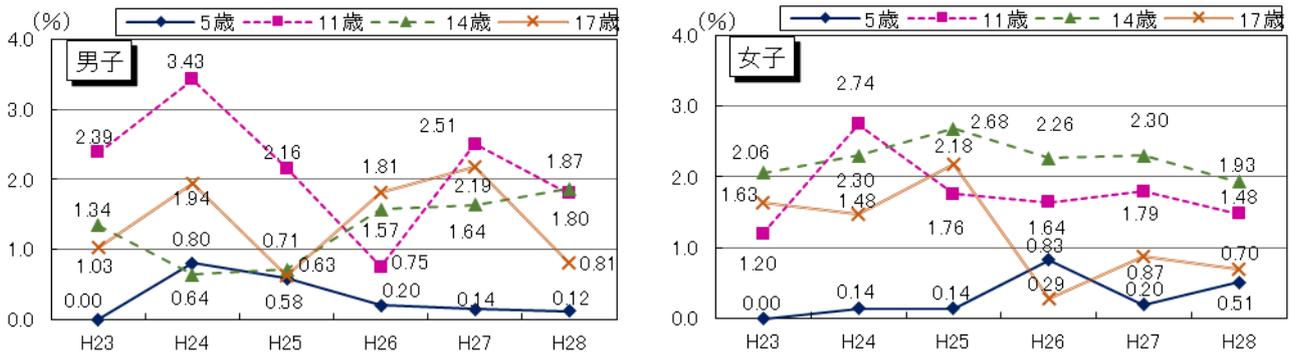
区分	年齢	計					男子					女子				
		香川県		全国		順位	香川県		全国		順位	香川県		全国		順位
		A	対前年度差	B	A-B		A	対前年度差	B	A-B		A	対前年度差	B	A-B	
幼稚園	5歳	0.31	0.14	0.33	△0.02	27	0.12	△0.02	0.24	△0.12	37	0.51	0.31	0.44	0.07	17
小学校	6歳	0.60	0.16	0.43	0.17	12	0.68	0.28	0.45	0.23	8	0.52	0.04	0.40	0.12	16
	7歳	0.60	0.01	0.52	0.08	18	0.72	△0.22	0.41	0.31	13	0.48	0.26	0.64	△0.16	25
	8歳	0.59	△0.47	1.12	△0.53	39	0.53	△0.24	1.16	△0.63	35	0.65	△0.70	1.07	△0.42	39
	9歳	2.13	0.69	1.66	0.47	10	1.38	0.04	1.48	△0.10	26	2.90	1.37	1.86	1.04	6
	10歳	2.87	0.45	2.74	0.13	14	1.98	△0.26	2.49	△0.51	34	3.76	1.16	2.99	0.77	8
	11歳	1.64	△0.52	2.96	△1.32	47	1.80	△0.71	2.94	△1.14	44	1.48	△0.31	2.99	△1.51	45
中学校	12歳	2.27	0.14	3.50	△1.23	45	2.53	1.25	2.75	△0.22	24	1.98	△1.06	4.29	△2.31	46
	13歳	1.79	△0.09	2.74	△0.95	41	1.82	0.68	2.04	△0.22	26	1.76	△0.89	3.47	△1.71	45
	14歳	1.90	△0.06	2.24	△0.34	33	1.87	0.23	1.84	0.03	20	1.93	△0.37	2.67	△0.74	37
高等学校	15歳	2.50	0.76	2.69	△0.19	21	2.69	0.50	3.07	△0.38	23	2.31	1.01	2.30	0.01	16
	16歳	2.07	△0.54	2.05	0.02	19	1.70	△1.37	2.25	△0.55	35	2.45	0.31	1.84	0.61	10
	17歳	0.76	△0.78	1.86	△1.10	47	0.81	△1.38	2.21	△1.40	43	0.70	△0.17	1.51	△0.81	44

(注) 痩身傾向児とは、性別・年齢別・身長別標準体重から肥満度を求め、肥満度が-20%以下の者である。  
 肥満度 = (実測体重 - 身長別標準体重) / 身長別標準体重 × 100 (%)  
 は、全国平均を上回るものを示す。

**図11 痩身傾向児の年齢別出現率**



**図12 痩身傾向児の出現率の推移**



■ 健康状態調査

【主な疾病・異常被患率】

各年齢別の主な疾病・異常被患率をみると、「裸眼視力1.0未満」は、年齢が進むにつれて被患率が高くなる傾向がある。(表5)

表5 疾病・異常の被患率

(%)

区分	裸眼視力				眼の疾病・異常	耳鼻咽喉頭			歯・口腔			アトピー性皮膚炎	心電図異常	蛋白検出の者	ぜん息	
	計	1.0未満 0.7以上	0.7未満 0.3以上	0.3未満		耳疾患	鼻・副 鼻腔疾 患	口腔 咽喉頭 疾患・ 異常	むし歯(う歯)							
									計	処置完 了者	未処置 歯のあ る者					
幼稚園	5歳	18.1	12.6	5.1	0.4	1.8	3.7	4.5	1.0	38.4	13.2	25.2	1.5	…	1.2	1.2
小学校	計	31.9	10.2	12.6	9.1	4.8	6.4	13.4	0.8	52.7	29.2	23.5	2.2	4.2	0.7	2.4
	6歳	16.6	10.8	4.7	1.1	3.8	7.9	12.0	1.4	49.0	21.1	27.8	2.5	4.2	0.3	2.7
	7	26.1	12.4	9.3	4.4	4.9	7.8	13.1	0.8	55.4	28.5	26.9	1.9	…	0.4	2.3
	8	31.4	8.5	15.5	7.4	4.3	5.8	12.5	0.7	59.3	32.9	26.5	1.9	…	0.5	2.5
	9	33.7	9.9	13.7	10.1	5.2	6.5	15.2	0.7	58.7	34.7	24.0	2.4	…	0.9	2.9
	10	38.9	10.0	15.4	13.5	4.9	5.5	13.4	0.6	52.5	32.3	20.2	2.1	…	1.1	2.4
中学校	11	43.9	9.6	16.8	17.5	5.5	4.9	14.0	0.6	41.8	26.0	15.9	2.7	…	1.1	1.7
	計	55.2	12.8	16.9	25.5	4.0	3.8	8.8	0.4	40.1	27.3	12.9	2.0	3.5	2.7	2.3
	12歳	X	X	X	X	4.2	5.0	9.1	0.3	37.7	26.4	11.3	2.0	3.5	2.4	2.4
	13	58.0	12.8	18.5	26.7	4.0	3.8	9.3	0.5	38.6	26.9	11.7	1.7	…	3.0	2.4
高等学校	14	X	X	X	X	4.0	2.8	8.1	0.3	44.1	28.5	15.5	2.2	…	2.7	1.9
	計	X	X	X	X	4.5	4.8	11.2	0.2	53.3	33.1	20.3	3.1	5.2	1.9	2.0
	15歳	X	X	X	X	3.9	4.2	9.8	0.3	48.2	28.8	19.4	3.6	5.2	2.0	2.1
	16	X	X	X	X	6.0	5.1	11.2	0.2	54.4	34.4	20.0	3.2	…	1.8	2.0
17	X	X	X	X	3.6	5.0	12.5	0.3	57.6	36.1	21.5	2.5	…	1.8	2.0	

- (注) 1 この表は、疾病・異常該当者(疾病・異常に該当する旨健康診断票に記載のあった者)の占める割合を示したものである。  
 2 「…」については、調査対象とならなかった場合である。「-」については、該当者がいない場合である。  
 3 「X」は、疾病・異常被患率等の標準誤差が5以上、受検者が100人(5歳は50人)未満または回答校が1校以下のため統計数値を公表しない。  
 4 四捨五入の関係で、計と内訳が一致しない場合がある。

**【学校種別疾病・異常被患率】**

幼稚園、小学校及び高等学校で「むし歯(う歯)」が最も高くなっており、中学校では「裸眼視力1.0未満」が最も高くなっている。(表6)

**表6 学校種別疾病・異常の被患率**

順位	幼稚園		小学校		中学校		高等学校	
	区分	%	区分	%	区分	%	区分	%
1	むし歯(う歯)	38.4	むし歯(う歯)	52.7	裸眼視力1.0未満	55.2	むし歯(う歯)	53.3
2	裸眼視力1.0未満	18.1	裸眼視力1.0未満	31.9	むし歯(う歯)	40.1	鼻・副鼻腔疾患	11.2
3	鼻・副鼻腔疾患	4.5	鼻・副鼻腔疾患	13.4	鼻・副鼻腔疾患	8.8	歯垢の状態	8.7
4	耳疾患	3.7	歯・口腔その他の疾病・異常	8.8	歯列・咬合	7.5	歯肉の状態	5.4
5	歯列・咬合	3.7	耳疾患	6.4	歯肉の状態	7.0	心電図異常	5.2

◎ むし歯(う歯)

むし歯(う歯)のある者の割合は、幼稚園が38.4%、小学校が52.7%、中学校が40.1%、高等学校が53.3%となっており、高等学校では前年度より上昇しているが、幼稚園、小学校及び中学校では低下している。

年齢別にみると8歳が59.3%と最も高く、次いで9歳の58.7%、17歳の57.6%となっている。

むし歯(う歯)のある者の25年前(平成3年度)からの推移を5年ごとにみると、全ての学校段階で25年前からおおむね低下傾向にある。(図14,表7)

◎ 歯垢の状態・歯肉の状態

歯垢の状態(歯に相当の付着がある)の割合は、幼稚園と高等学校では前年度より上昇しているが、小学校と中学校では低下している。また、歯肉の状態(専門医による診断が必要)の割合は、幼稚園と中学校では前年度より上昇しているが、小学校と高等学校では低下している。(図15,16,表7)

図13 むし歯(う歯)のある者の割合

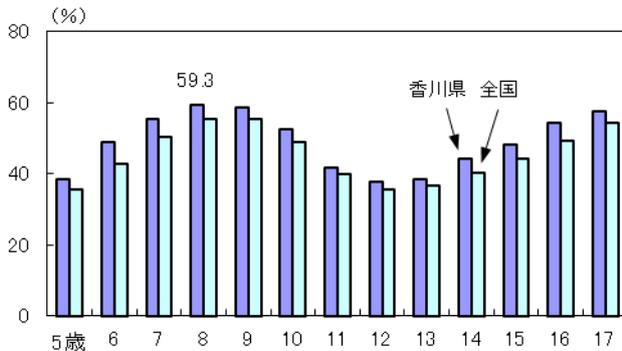


図14 むし歯(う歯)のある者の推移(5年間隔)

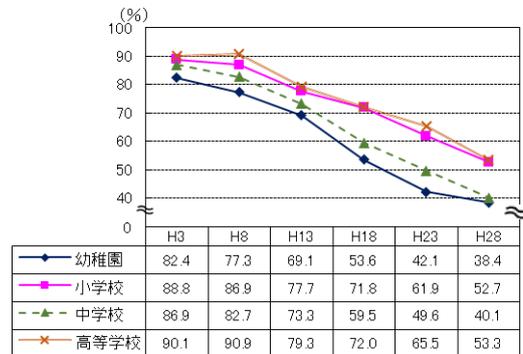


図15 歯垢の状態の推移

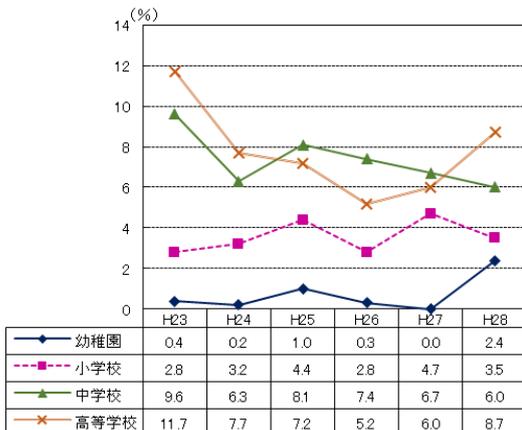
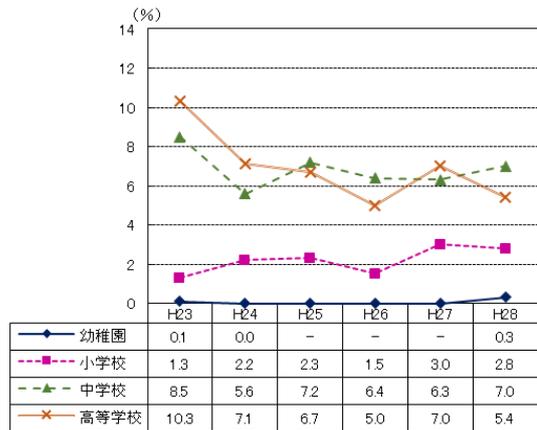


図16 歯肉の状態の推移



◎ 裸眼視力 1.0 未満の者

裸眼視力 1.0 未満の者の割合は、幼稚園が 18.1%、小学校が 31.9%、中学校が 55.2%で、小学校と中学校では前年度より上昇しているが、幼稚園では低下している。(高等学校の平成 28 年度の数値は非公表)

裸眼視力 1.0 未満の者の割合の推移を 5 年ごとにみると、小学校は上昇傾向にある。(図 17, 18, 表 5, 7)

図 17 裸眼視力 1.0 未満の者の割合

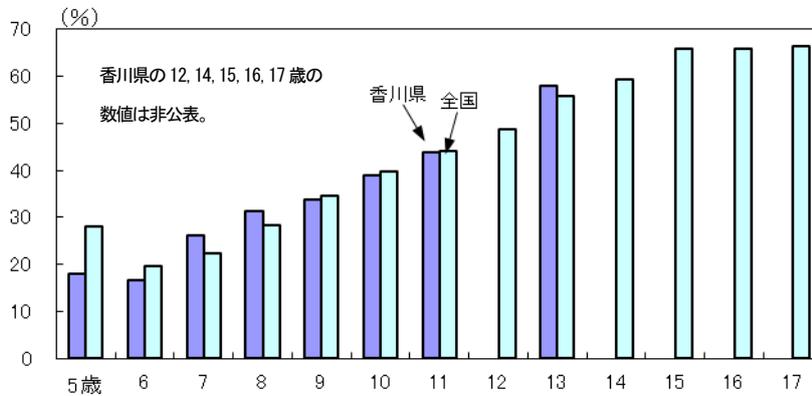
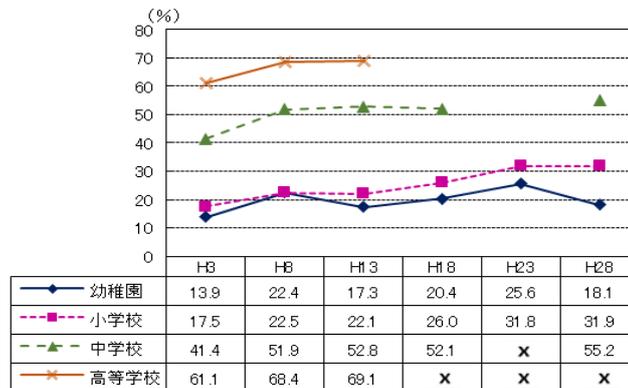


図 18 裸眼視力 1.0 未満の者の推移 (5 年間隔)



◎ 鼻・副鼻腔疾患

鼻・副鼻腔疾患の者の割合は、幼稚園が 4.5%、小学校が 13.4%、中学校が 8.8%、高等学校が 11.2%となっている。年齢別にみると 9 歳が 15.2%と高くなっている。前年度と比べ、小学校と高等学校では上昇しているが、幼稚園と中学校では低下している。(図 19, 表 5, 7)

◎ アトピー性皮膚炎

アトピー性皮膚炎の者の割合は、幼稚園が 1.5%、小学校が 2.2%、中学校が 2.0%、高等学校が 3.1%となっている。年齢別にみると 15 歳が 3.6%と最も高くなっている。前年度と比べ、高等学校で上昇しているが、幼稚園、小学校及び中学校で低下している。(図 20, 表 5, 7)

図 19 鼻・副鼻腔疾患の者の割合

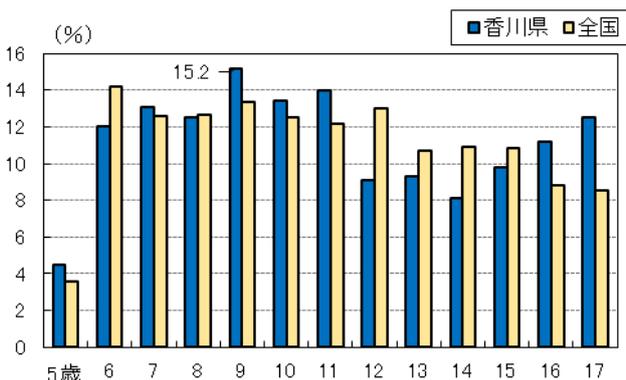
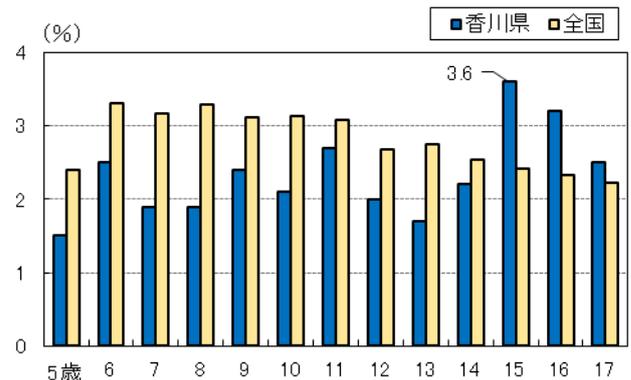


図 20 アトピー性皮膚炎の者の割合



### 【主な疾病・異常被患率の全国比較】

主な疾病・異常被患率について全国と比較すると、「むし歯（う歯）のある者」については、全ての学校種で全国を上回っているが、うち「未処置歯のある者」については、小学校、中学校及び高等学校で全国を下回っている。「歯垢の状態」、「歯肉の状態」では、全ての学校種で全国を上回っている。

「裸眼視力1.0未満の者」については、小学校及び中学校で全国を上回っている。（平成28年の香川県の高等学校の数値は非公表）

「耳疾患」、「鼻・副鼻腔疾患」については、幼稚園、小学校及び高等学校で全国を上回っている。

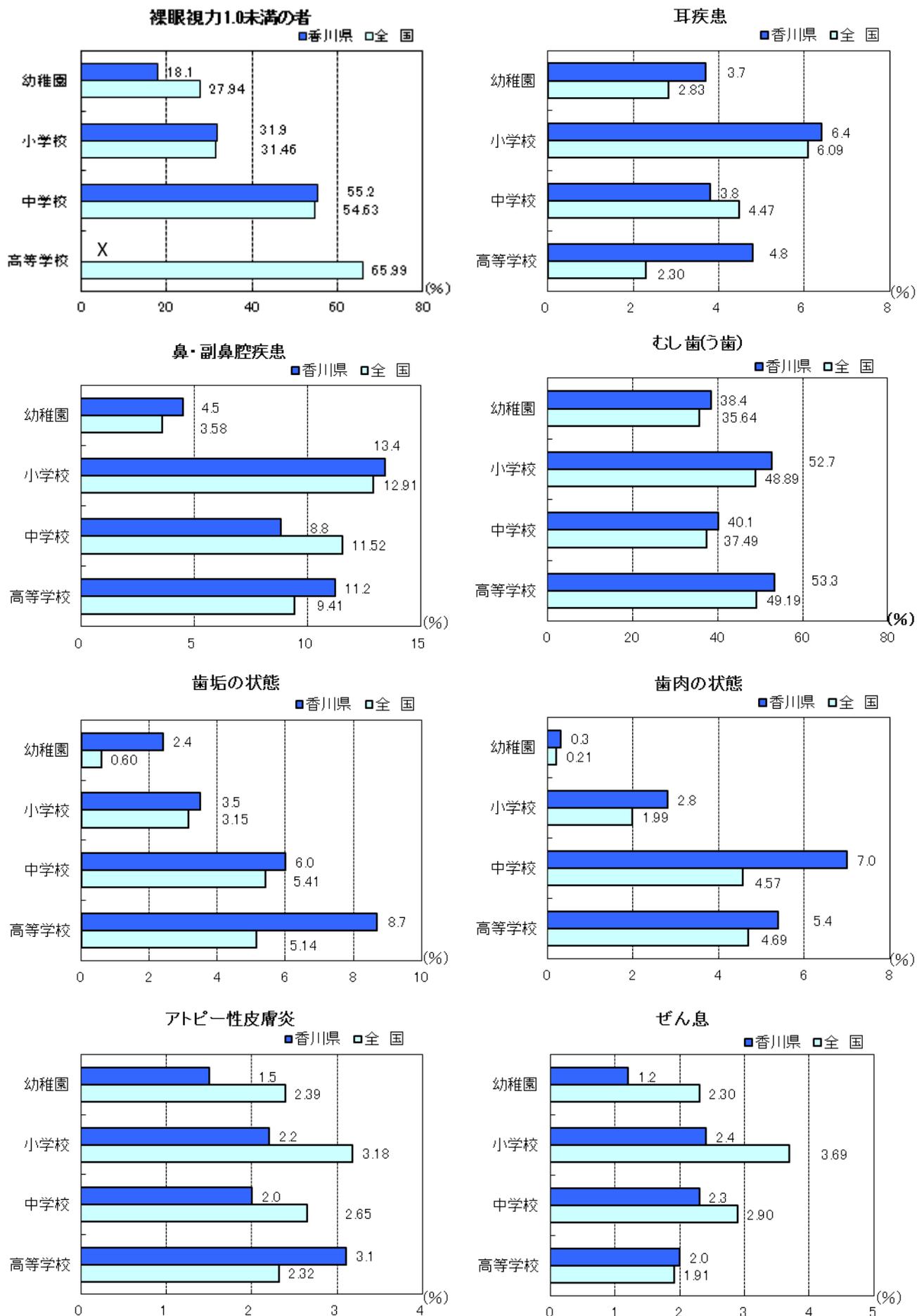
「アトピー性皮膚炎」、「ぜん息」については、幼稚園、小学校及び中学校でそれぞれ全国を下回っている。（表7, 図21）

表7 主な疾病・異常被患率の全国比較

区分	学年	性別	裸眼視力 1.0未満 の者	眼の疾 病・異常	耳疾患	鼻・副鼻 腔疾患	むし歯(う歯)			歯・口腔		アトピー 性皮膚炎	心電図 異常	蛋白検出 の者	ぜん息	
							計	処置 完了者	未処置歯 のある者	歯垢の 状態	歯肉の 状態					
幼稚園	平成 24年度	県	17.8	3.1	3.6	5.1	53.8	23.9	29.9	0.2	-	1.8	...	0.6	0.6	
		国	27.52	1.83	2.60	3.50	42.86	17.31	25.55	0.84	0.23	2.88	...	0.58	2.33	
	25年度	県	18.1	1.2	3.9	5.4	46.8	19.8	27.1	1.0	-	1.4	...	0.2	2.3	
		国	24.53	2.09	2.58	3.44	39.51	16.01	23.50	0.59	0.26	2.39	...	0.89	2.13	
	26年度	県	21.6	2.2	3.6	6.4	46.2	19.0	27.3	0.3	-	1.9	...	0.4	0.8	
		国	26.53	1.76	2.27	3.13	38.46	15.68	22.78	0.91	0.17	2.37	...	0.74	1.85	
	27年度	県	26.5	1.7	6.8	6.6	51.7	25.5	26.3	0.0	-	1.8	...	2.5	3.5	
		国	26.82	2.03	2.23	3.57	36.23	15.12	21.11	0.63	0.22	2.52	...	0.76	2.14	
	28年度	県	18.1	1.8	3.7	4.5	38.4	13.2	25.2	2.4	0.3	1.5	...	1.2	1.2	
		国	27.94	1.87	2.83	3.58	35.64	14.53	21.11	0.60	0.21	2.39	...	0.65	2.30	
	小学校	平成 24年度	県	29.9	5.2	6.9	13.1	61.1	34.3	26.8	3.2	2.2	3.3	2.6	0.6	3.6
			国	30.68	5.44	5.39	12.19	55.76	28.36	27.41	3.23	2.07	3.25	2.30	0.75	4.22
25年度		県	29.0	4.7	6.6	12.7	58.7	33.3	25.4	4.4	2.3	2.8	3.2	0.6	3.1	
		国	30.52	5.32	5.43	12.07	54.14	27.18	26.96	3.57	2.28	3.06	2.62	0.74	4.15	
26年度		県	31.2	4.9	6.8	12.1	54.5	30.0	24.5	2.8	1.5	3.1	3.5	0.6	2.9	
		国	30.16	5.24	5.70	12.31	52.54	26.23	26.30	3.12	1.96	3.22	2.34	0.84	3.88	
27年度		県	30.6	3.8	5.1	12.7	54.6	28.6	26.0	4.7	3.0	3.3	3.1	1.0	3.3	
		国	30.97	5.55	5.47	11.91	50.76	25.76	25.00	3.13	1.95	3.52	2.35	0.80	3.95	
28年度		県	31.9	4.8	6.4	13.4	52.7	29.2	23.5	3.5	2.8	2.2	4.2	0.7	2.4	
		国	31.46	5.38	6.09	12.91	48.89	24.73	24.16	3.15	1.99	3.18	2.44	0.76	3.69	
中学校		平成 24年度	県	69.1	3.6	3.7	10.5	47.1	28.4	18.6	6.3	5.6	2.7	3.2	1.9	1.6
			国	54.38	4.67	3.62	11.39	45.67	25.55	20.12	4.84	4.26	2.47	3.32	2.50	2.95
	25年度	県	50.6	4.2	3.0	11.2	47.8	27.7	20.1	8.1	7.2	2.3	3.5	1.8	2.1	
		国	52.79	4.63	3.89	11.11	44.59	24.92	19.66	5.08	4.61	2.48	3.44	2.45	3.22	
	26年度	県	55.6	5.0	3.8	9.1	46.5	29.9	16.6	7.4	6.4	2.3	4.1	2.8	2.0	
		国	53.04	5.32	4.00	11.21	42.37	23.83	18.54	5.21	4.61	2.52	3.33	3.00	3.03	
	27年度	県	52.8	3.9	3.4	8.9	43.8	27.8	16.0	6.7	6.3	2.8	5.0	4.3	1.9	
		国	54.05	4.87	3.63	10.61	40.49	22.38	18.11	5.00	4.63	2.72	3.17	2.91	3.00	
	28年度	県	55.2	4.0	3.8	8.8	40.1	27.3	12.9	6.0	7.0	2.0	3.5	2.7	2.3	
		国	54.63	5.12	4.47	11.52	37.49	20.98	16.51	5.41	4.57	2.65	3.30	2.57	2.90	
	高等学校	平成 24年度	県	73.7	2.8	3.0	10.8	59.5	36.1	23.4	7.7	7.1	2.6	3.1	1.3	1.5
			国	64.47	3.70	1.88	8.63	57.60	32.34	25.26	5.51	5.29	2.07	3.02	2.67	1.91
25年度		県	X	3.5	3.3	7.6	57.6	36.6	21.0	7.2	6.7	2.1	4.1	1.2	1.4	
		国	65.84	3.26	2.15	8.74	55.12	31.45	23.67	4.94	4.75	2.14	3.19	2.68	1.90	
26年度		県	X	4.2	2.7	7.8	51.1	32.6	18.4	5.2	5.0	2.6	3.7	1.1	1.4	
		国	62.89	3.76	2.05	8.72	53.08	30.45	22.63	4.88	4.44	2.14	3.25	3.14	1.93	
27年度		県	64.1	2.8	3.2	7.0	50.0	31.6	18.3	6.0	7.0	1.9	4.5	1.0	1.2	
		国	63.79	3.84	2.04	7.34	52.49	29.91	22.58	5.20	4.69	2.05	3.33	2.95	1.93	
28年度		県	X	4.5	4.8	11.2	53.3	33.1	20.3	8.7	5.4	3.1	5.2	1.9	2.0	
		国	65.99	3.43	2.30	9.41	49.19	28.35	20.84	5.14	4.69	2.32	3.39	3.29	1.91	

(注) 1 心電図異常については、6歳、12歳、15歳のみ実施している。  
2 平成24、25、26、27年度の数値は、学校保健統計調査報告書(文部科学省)の確定値である。  
3 「…」については、調査対象とならなかった場合である。「-」については、該当者がいない場合である。  
4 「X」は、疾病・異常被患率等の標準誤差が5以上、受検者数が100人(5歳は50人)未満または回答校が1校以下のため統計数値を公表しない。  
5 四捨五入の関係で、計と内訳が一致しない場合がある。

図 21 全国との比較



<肥満・痩身傾向児の算出方法について>

平成17年度まで、性別・年齢別に身長別平均体重を求め、その平均体重の120%以上の体重の者を肥満傾向児、80%以下の者を痩身傾向児としていたが、18年度から、性別、年齢別、身長別標準体重から肥満度（過体重度）を算出し、肥満度が20%以上の者を肥満傾向児、-20%以下の者を痩身傾向児としている。

肥満度の求め方は次のとおりである。

$$\text{肥満度(過体重度)} = [\text{実測体重(kg)} - \text{身長別標準体重(kg)}] / \text{身長別標準体重(kg)} \times 100(\%)$$

$$\text{※ 身長別標準体重(kg)} = a \times \text{実測身長(cm)} - b$$

	年齢	係数		男		女	
		a	b	a	b		
幼稚園	5	0.386	23.699	0.377	22.750		
	6	0.461	32.382	0.458	32.079		
	7	0.513	38.878	0.508	38.367		
小学校	8	0.592	48.804	0.561	45.006		
	9	0.687	61.390	0.652	56.992		
	10	0.752	70.461	0.730	68.091		
	11	0.782	75.106	0.803	78.846		
中学校	12	0.783	75.642	0.796	76.934		
	13	0.815	81.348	0.655	54.234		
	14	0.832	83.695	0.594	43.264		
高等学校	15	0.766	70.989	0.560	37.002		
	16	0.656	51.822	0.578	39.057		
	17	0.672	53.642	0.598	42.339		

出典：公益財団法人日本学校保健会「児童生徒の健康診断マニュアル（平成27年改訂版）」

(参考) 平成28年度調査の平均身長の場合の標準体重

年齢	男			女		
	平均身長 (cm)	平均身長時の 標準体重 (kg)	平均体重 (kg)	平均身長 (cm)	平均身長時の 標準体重 (kg)	平均体重 (kg)
5	110.4	18.9	18.9	109.4	18.5	18.5
6	116.5	21.3	21.4	115.6	20.8	20.9
7	122.5	23.9	24.0	121.5	23.3	23.5
8	128.1	27.0	27.2	127.2	26.4	26.4
9	133.6	30.4	30.6	133.4	30.0	29.8
10	138.8	33.9	34.0	140.2	34.2	34.0
11	145.2	38.4	38.4	146.8	39.1	39.0
12	152.7	43.9	44.0	151.9	44.0	43.7
13	159.9	48.9	48.8	154.8	47.2	47.2
14	165.2	53.8	53.9	156.5	49.7	50.0
15	168.3	57.9	58.7	157.1	51.0	51.7
16	169.9	59.6	60.5	157.5	52.0	52.6
17	170.7	61.0	62.5	157.8	52.0	52.9